



のがみ公民館たより

発行：2026（令和）8年2月、野上公民館

最近よく見聞きする「AI（エーアイ）」

AIって何？

AIとは、「Artificial Intelligence(アーティフィシャル・インテリジェンス)」の略称で、日本語では「人工知能」を意味します。これは、人間が行う学習、理解、問題解決、意思決定、創造性といった知的行動をコンピューターに※シミュレートさせる技術やシステムを指します。

※シミュレート：現実の事象やシステムをコンピューター上で模倣し、その挙動を分析・予測する技術

AIの活用例(一部です)

日常生活でのAI活用例

私たちの生活の中には、すでにAIの技術がたくさん溶け込んでいます。

- 自動運転 自動車の自動運転技術にはAIが不可欠です。周囲の状況を認識し、安全な走行を判断するためにAIが使われています。
- お掃除ロボット 部屋の間取りを学習し、効率的に掃除するお掃除ロボットもAIの応用例です。
- 音声アシスタント SiriやAlexaのようなバーチャルアシスタントは、私たちの声を聞き取り、質問に答えたり家電を操作したいと、日々の生活をサポートしてくれます。
- 翻訳 Google翻訳などのサービスは、AIが言語のパターンを学習することで、瞬時に異なる言語間での翻訳を可能にしています。

ビジネスでのAI活用例

ビジネスの分野では、AIは業務の効率化や新たな価値創造に貢献しています。

- 不良品検知 工場では、AIが製品の画像を解析し、不良品を自動で検知することで品質管理を強化しています。
- 不正使用検知 クレジットカードの不正使用をAIがリアルタイムで検知し、被害を未然に防いでいます。
- 需要予測 過去の販売データなどをAIが分析し、将来の商品の需要や顧客の来店数を予測することで、在庫管理やマーケティングに役立てられています。
- 生成AI 文章や画像を自動で生成するAI(ChatGPTなど)は、企画書の作成や広告バナーの制作など、多岐にわたる業務の効率化に貢献しています。

AIが社会にもたらす良い影響

AIの進化は、私たちの生活やビジネスに多くのメリットをもたらしています。

- 生産性の向上とコスト削減 AIは業務の効率化を加速させ、人件費などのコスト削減に貢献します。自動化により、多くの企業で作業の高速化と精度の向上が実現しています。

- 利便性の向上 自動運転技術をはじめ、AI は私たちの生活の利便性を高めています。行政サービスの効率化や質の向上にも AI 活用が進められています。
 - 人手不足の解消 少子高齢化などによる人手不足の問題に対し、AI が労働力を補い、解消する役割を果たすことが期待されています。
 - 顧客満足度の向上 AI を活用したサービスは、よりパーソナライズされた体験を提供し、顧客満足度の向上につながります。
 - 新たな価値の創出 AI は人間を煩雑な業務から解放し、人間ならではの創造的な業務に集中できる環境を作ることで、※イノベーションの創出を促します。
- ※イノベーション:新しいアイデアや技術を取り入れ、それによって新たな価値を生み出し、社会に大きな変革をもたらすこと

AI が社会にもたらす課題

- 一方で、AI の進化には注意すべき点も存在します。
- 雇用の変化 AI による自動化が進むことで、一部の単純作業の仕事が AI に置き換わる可能性があります。雇用市場に変化をもたらします。
- 責任の所在の不明確化 AI が判断を下した結果として問題が発生した場合、その責任がどこにあるのかが不明確になる可能性があります。
- 社会倫理 AI が人間の仕事に取って代わることや、AI の判断が社会に与える影響など、新たな社会倫理の問題が生じる可能性があります。

AI 時代に大切なことは、

- 自分の頭で考えること: AI はすぐ答えを出します。でも「それで本当にいいのか?」と考えるのは人です。
- 人を大切にすること: やさしさ、思いやり、信頼。これは AI にはつくれません。
- 学び続けること: 時代はどんどん変わります。「知らない」を怖がらず、少しずつ学ぶことが大切です。
- AI を“道具”として使うこと: AI に使われるのではなく、うまく使う側になること。

まとめると: AI 時代に大切なのは「考える力」と「人とのつながり」。最後に残るのは、やっぱり“人”ですね。

【お知らせ】

☆3月1日(日)に、野上公民館にて、野上ひな祭りが開催されます。

ひな壇の展示、子ども遊びやバザーなどの催しがありますので、ぜひご来場ください。

一部のおひな様は3月7日(土)午前中まで、公民館ロビーで展示します。

